

図書館
だより

プラスワン

2015年
1・2月号
(Vol.0008)

今月の1冊

『一人前になるための家事の図鑑』

家事の図鑑の会／編（J590イ）岩崎書店



男の子も女の子も、子どもはいつか「一人前」にならなければいけないのです。

家事の中から、「生きていく」ためにこれだけは身につけてほしいということを厳選したこの本には、片付け・掃除・洗濯・料理の基本やコツなどがまとめられています。児童書なので、まずは「ランドセルの中をきれいにする」「脱いだ服を床に置きっぱなしにしない」「ぞうきん・ふきんを絞る」など、小さなところから少しずつ「一人前」を目指していくことができます。

分かりやすい絵や写真、文章でまとめられているので、「子どもにどう教えればよいのだろう？」と困っている親御さんにもおすすめです。

そのほかの「家事の基本に関する」本

- 『13歳からの家事のきほん46』（アントラム 栢木利美／著）
- 『13歳からの料理のきほん34』（アントラム 栢木利美／著）
- 『おてつだいの絵本』（辰巳 渚／著 すみもと ななみ／絵）
- 『生活の基本365日』（SSコミュニケーションズ／出版）
- 『家事のコツのコツ 1～5』（生活向上委員会／著）
- 『家内安心暮らしの便利事典』（小学館／出版）

など

* * ・ 貸出・予約ランキング TOP10 ・ * *

貸出		予約		
1	すえずえ	畠中 恵 // 著	1 昨日のまこと、今日のうそ	宇江佐 真理 // 著
2	かわうそ	あさの あつこ // 著	2 物語のおわり	湊 かなえ // 著
3	荒神	宮部 みゆき // 著	3 自覚	今野 敏 // 著
4	フォルトウナの瞳	百田 尚樹 // 著	4 月は誰のもの	宇江佐 真理 // 著
5	昨日のまこと、今日のうそ	宇江佐 真理 // 著	5 キャロリング	有川 浩 // 著
6	後妻業	黒川 博行 // 著	6 べんけい飛脚	山本 一力 // 著
7	スターダストパレード	小路 幸也 // 著	7 アイネクライネナハトムジーク	伊坂 幸太郎 // 著
8	春遠からじ	北原 亜以子 // 著	8 マスカレード・イブ	東野 圭吾 // 著
9	銀翼のイカロス	池井戸 潤 // 著	9 鹿の王 上・下	上橋 菜穂子 // 著
10	村上海賊の娘 上・下巻	和田 竜 // 著	10 フォルトウナの瞳	百田 尚樹 // 著

※ 2014年10月・11月 市内図書館4館合計

コレ読む!!

テーマ展示 図書紹介

毎月、各図書館で行っているテーマ展示を紹介するこのコーナー。
今回は、比内図書館の1月テーマ展示「めでたづくし」からピックアップ!

『福を呼び込む和のならわし』

広田 千悦子／著（382ヒ）KADOKAWA

お屠蘇（おとそ）を飲む、獅子舞に頭を噛んでもらう、小豆を食べる、鈴を身に付ける……。読んで気軽に実行できる日本古来の厄除け・厄払いの知恵を、カラーイラストで分かりやすく紹介しています。また、「お花見をする」「風鈴を鳴らす」など「これも福を呼び込む方法だったの？」という風習も多いので、厄除け・厄払いの意味を考えながら行くと、何だかありがたみも増すように感じられます。日常の暮らしを楽しみながら、福を呼び込んでみませんか？



『願いごとのえほん ～ 幸せを呼ぶ世界のおまじない ～』

ローズアン・ソング／文 エリサ・クレヴェン／絵（Eク）あすなる書房



幸せになりたい！と思うのは、日本人だけではなく、テレビの泉にコインを投げて願かけするイタリア、クジャクの羽をノートに挟めると願いが叶うというインド……。この絵本では、世界15ヶ国で信じられているお守りやおまじない、ジンクスなど「幸せになるための方法」を紹介しています。

ページ数の関係で15ヶ国しか紹介していませんが、この絵本をきっかけに、興味がある外国の「幸せになるための方法」を調べてみるのも面白いですね。

『開運！招福縁起物大図鑑 ～ 福を招く神々 ～』

日本招福縁起物研究会／編（387モ）ワールドマガジン社

開運、幸福を求める人々に愛されてきた縁起物「招き猫」「福助さん」「飾り熊手」「縁起だるま」「ビリケン」のルーツや、古今東西の珍品・貴重品コレクションをまとめました！なかでも、最も多くのページを割いているのが「招き猫」。猫の色、上げた手の高さ、そして上げる手が右手か左手かによって意味が変わってくるという解説も面白いのですが、珍品・貴重品コレクションの中には、狐っぽい猫やネズミを頭に乘せた猫までいて、眺めているだけでも楽しい1冊です。



『開運！神社さんぽ ～古事記でめぐるとご利益満点の旅～』

上大岡 トメ + ふくもの隊／著（175カ）懶アース・スターエンターテイメント



神社にお参りに行くし、参拝の仕方も分かるけれども、「この神様はどなた？どんな神様なのだろう？」という方も多いのではないのでしょうか。「開運！神社さんぽ」の1巻目では、スサノオやアマテラスなど数々の神話を今に伝える古事記をもとに、イラストレーターの上大岡トメさんがそのゆかりのある神社を訪れ、神様の起源や性格、神社のご利益からその周辺の見どころまで紹介しています。ゆるいイラストでゆる～く覚える、神様と神社の本です。

* テーマ展示 実施予定 一覧 *

※掲載している以外の展示も実施します。

	1月テーマ展示	2月テーマ展示
中央	一般「動乱の時代 ～幕末・明治～」 児童「『和』をたのしもう」	一般「夫婦を考える」 児童「チョコレート、すき？」
花矢	一般「吉田松陰」 児童「たべる」	一般「あの小説の続きが読みたい」 児童「おと」
比内	一般「めでたづくし」 児童「ひつじがすき！」	一般「基本の“き”」 児童「むかしばなしをよもう」
田代	一般「2014年 あの人を偲ぶ」「高齢者向け大活字本」	児童「県立図書館おすすめの児童向け読みもの」

中央「高校生の読み聞かせ会」

大館市内5高校（鳳鳴、桂、工業、大館、国際情報）の図書委員が、冬を暖かく元気に過ごすような絵本の読み聞かせを行います。幼児・児童や保護者の方だけではなく、一般の方もぜひいらしてください。

- ◆1月9日（金） 10:00～11:00
- ◆中央図書館 1階 児童コーナー

定例おはなし会

- ◆中央図書館 第1・3金曜日 10:30～
 - ◆花矢図書館 第2水曜日 10:30～
- ※日程が変更となる場合もあります。



お子さまも利用カードをお持ちですか？

大館市の図書館利用カードを作れるのは、0歳児から。絵本5冊までと紙芝居5巻までを借りることができます。本棚でおもしろそうな絵本を見つけたら、おはなし会で楽しいおはなしに出会ったら、ぜひお子さまの利用カードを作って借りていきませんか？

＊ 読み聞かせボランティア養成講座を行いました ＊

「ボランティア養成講座」と銘打ってはいますが、ご自身のお子さんやお孫さんに読み聞かせをしたい方や、すでに読み聞かせボランティアをしているけれども「基礎を勉強したい」という方、職場での読み聞かせに活かしたい方など、読み聞かせに興味があるすべての方に向けた読み聞かせの講座を行いました。市内外から集まった受講者は、なんと45人！ その中から、「読み聞かせボランティアに参加したい！」と活動を始めた方も少なからずいらして、何とも嬉しい限りです。



Q & A

第8回 汚した、壊した、無くした。そんなとき

Q. 図書館から借りた物を、汚したり壊したり無くしたりしたときは？

A. まずは図書館にご相談ください

目を離した隙に子どもが絵本を破いてしまった、誤って飲み物をこぼしてしまった、外出先のどこかに忘れてきてしまった、家の中を探しても見つからない……。

万が一、図書館から借りた物を汚したり壊したり無くしたりしたときは、まずは図書館にご相談ください。破損の場合、私たちが修理できることもございます。しかし、修理できない場合や無くした場合は、申し訳ございませんが、お客様に「弁償」していただきます。

「弁償」の基本は「同じ物での弁償」です。新品か否かは問いませんので、状態の良い中古本でも構いません。しかし、絶版や中古本の取り扱いがないなど、同じ物を購入できない場合もございます。その場合は、弁償代金を支払っていただくこととなります。

「何を」「どのように」弁償するのかをお伝えしますので、まずはカウンターやお電話にてご相談ください。

中央 第6回・第7回「図書館でホットタイム」

誰でもが図書館に集まり、お茶を飲みながら好きなことを語り合うサロンのような場「図書館でホットタイム」。新春ということで、1月28日の13時から、落語会も開催します！

- ◆1月28日（水） 11:00～15:00
- ◆2月25日（水） 11:00～15:00
- ◆中央図書館 2階 視聴覚室

くわしい情報はこちらでも！

- ◆図書館HP <http://lib-odate.jp/>
- ◆図書館 twitter https://twitter.com/lib_odate/
- ◆図書館ブログ <http://blog.goo.ne.jp/lib-odate>



わたしが好きな図書館の〇〇

第8回:「アタラシイ」のが、比内図書館。

比内図書館は、比内公民館の中にあるワンフロアの小さな図書館です。改築されてからまだ6年ほどの館内はとても明るく、ゆったりとしていて、人が集まる公民館の一角にありながら、静けさが保たれている雰囲気があるので、何とも居心地がいいですよ。

そんな比内図書館では、特に文庫や新書など、他館にはなかなか置いていない本も各種取り揃えています。大きな図書館では所蔵や管理がしにくい文庫や新書ですが、最近、文庫書き下ろしの小説が増えていたりしますしね。それに、実は単行本よりも小さな文庫サイズの本の方が、軽くて持ちやすく、字が大きくて読みやすい場合もありますよ。

公民館のサークルに来たついでに、なんて方がたくさんいらっしゃいます。ふらりと気軽に立ち寄って利用していただける図書館です。



比内図書館 岸
(写真は「ひよこ副館長」)



学齢前の小さな子どもとやってきて、絵本や図鑑、それに紙芝居を目いっぱい借りていく親子をよく見かけます。いま大館市の図書館で借りられるのは本と雑誌が合わせて5冊まで、紙芝居も5巻までですから、保護者と子どもの2人だと各館最大20冊(巻)。相当な重さになります。親子2人で、時には3人4人で、大きなバッグを抱えて帰る姿はなんとも微笑ましいものです。もともと、家に帰ったら「読んで、読んで」とせがまれて、お母さんお父さんは大変でしょうね。

自分の子育てを振り返ると、そもそも小さな子どもにとっての読書の意味、読みかせの意義を知らなかったのも、とても残念な結果になってしまいました。子どもの発達段階を考えずに親の好みで読む本を選ぶことが多かったし、何度も何度も同じ本を読ませられることにも耐えられませんでした。あの頃図書館に行って、赤木かん子さんとか松岡享子さんの本を読んでいたらなあ、と取り返しよのない反省しきりです。

ということで、新米パパママ向けの子どもの読書入門書として、新しいところでは赤木かん子さんの『子どもを本嫌いにならない本』(大修館書店、2014年6月発行)をおすすめします。とにかく分かりやすい！ それでいて驚くほど広く深い。ぜひ読んでみてください。大館市立図書館館長・図書館だより発行人 野呂陽一

＊ ＊ 大館市立図書館利用案内 ＊ ＊

【 中央 図 書 館 】	【 花 矢 図 書 館 】
○開館時間 火～金 9:30～19:00 土日祝 9:30～17:00	○開館時間 火～金 9:00～19:00 土日 9:00～17:00
○休館日 月曜日(祝日含む)、年末年始、蔵書点検期間	○休館日 月曜日、祝日、年末年始
○貸出冊数 本・雑誌 あわせて5冊まで 2週間 紙芝居 5巻まで 2週間	○貸出冊数 本・雑誌 あわせて5冊まで 2週間 紙芝居 5巻まで 2週間
○電話番号 0186-42-2525	○電話番号 0186-46-1557
【 比 内 図 書 館 】	【 田 代 図 書 館 】
○開館時間 火～金 9:00～19:00 土日 9:00～17:00	○開館時間 火～金 9:00～19:00 土日 9:00～17:00
○休館日 月曜日、祝日、年末年始	○休館日 月曜日、祝日、年末年始
○貸出冊数 本・雑誌 あわせて5冊まで 2週間 紙芝居 5巻まで 2週間	○貸出冊数 本・雑誌 あわせて5冊まで 2週間 紙芝居 5巻まで 2週間
○電話番号 0186-43-7142	○電話番号 0186-43-7127

※ 図書館だより「プラス・ワン」の中で使用している図書の表紙画像は、各出版社からの使用許可を得て掲載しております。